

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Neoadjuvant DOC+CBDCA+
【BS】Trastuzumab tri-weekly(TCbH)療法
3 週毎 6 コース予定

疾患名 術前乳癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBe抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1
トラスツズマブ BS		↓
	初回投与 8 mg/kg(90 分以上で)	
	2 回目以降 6 mg/kg(30 分以上で)	
ワンタキソテール(ドセタキセル)	75 mg/m ²	↓
カルボプラチン	AUC 6	↓

【注意】 *アルコール過敏 有 ・ 無

*トラスツズマブは投与予定日より 1 週間以内の遅れで投与する場合は 6mg/kg を投与する。

*トラスツズマブは投与予定日より 1 週間を越えた後に投与する際は、改めて初回投与量の 8mg/kg で行う。なお、次回以降は 6mg/kg を 3 週間間隔で投与する。

*トラスツズマブは初回投与 90 分以上かけて、初回投与の忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

<初回投与>

day 1

- | | |
|---|---------------------|
| ① 生食 500 mL で血管確保 | 維持(20mL/時間) |
| ② トラスツズマブ BS + 生食 250mL | 点滴静注 90 分 |
| ③ グラニセトロン注 3mg 1 筒 | 側管静注 |
| ④ デキサメタゾン注 9.9mg (3mL) + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ⑤ ワンタキソテール + 5%ブドウ糖液 250 mL | 点滴静注 60 分(250mL/時間) |
| ⑥ カルボプラチン + 5%ブドウ糖液 250 mL | 点滴静注 60 分(250mL/時間) |

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュして抜針

day 2-3 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝昼 内服

< 2回目以降 >

day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20mL/時間)
- ② トラスツズマブ BS + 生食 250mL 点滴静注()分
- ③ グラニセトロン注 3mg 1筒 側管静注
- ④ デキサメタゾン注 9.9mg (3mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ⑤ ワンタキソテール + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60分(250mL/時間)
- ⑥ カルボプラチン + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注 60分(250mL/時間)

◎終了後メインの生食でルート内フラッシュして抜針

day 2-3 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝昼 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ワンタキソテール 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/	/	/
トラスツズマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ワンタキソテール 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
カルボプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						